

品 川 区 長 あて

申 請 者(土地所有者)

住 所

氏 名

電 話

()

実印

代 理 人

住 所

氏 名

電 話

()

実印

実務取扱者

住 所

氏 名

電 話

()

印

担 当

土 地 境 界 確 定 申 請 書

私所有の下記土地と隣接する区有地との境界（地図写し記載の赤色線箇所等）を協議し、確定のうえ、土地境界図を取り交わすようお願いいたします。

記

土地の所在・地番 品 川 区 丁 目 番

記入事項 (1) 資料調書 (2) 申請目的 (3) 土地所有者調書

提出書類	(1) 印鑑証明書	1	部
	(2) 代表者事項証明書（法人の場合）	1	部
	(3) 相続を証する書面（相続人による申請の場合）	1	部
	(4) 土地の一部事項証明書または登記事項証明書	1	部
	(5) 地図（公図）写し	1	部
	(6) 現況実測平面図	1	部
	(7) 現地案内図	1	部
	(8) 境界確定に参考となる図書	1	部

-
- ◎ 区有地であることを確認のうえ、申請してください。
 - ◎ 既に境界確定が済んでいる箇所については、改めて境界確定を行う必要がありませんので、事前に境界確定の有無を調査のうえ、申請してください。
 - ◎ 申請書の作成要領は、裏面にあります。

◎ 申請書および提出書類は、以下の事項に注意して作成してください。

1 記入事項

(1)申請者(土地所有者)

申請者(土地所有者)は、現住所・氏名・電話を記入し、実印を押印してください。

また、土地所有者が複数人いる場合は、別紙にて現住所・氏名・電話を記入し、実印を押印してください。なお、別紙は申請書にとじ込み、申請者の契印を押印してください。

(2)代理人

土地所有者が代理人を指定するときは、代理人の現住所・氏名・電話を記入し、実印を押印のうえ、「委任状」および「印鑑証明書」を添付してください。

(3)実務取扱者

境界確定に係わる事務を代行する者を置く場合に記入してください。

(4)資料調書

土地所有者が自らの境界線を主張するために必要な資料を調査し、記入してください。

なお、申請に係る土地に隣接する区有地が道路敷の場合は路線番号を、また公園の場合は公園名を記入してください。

(5)申請目的

該当する申請目的の番号に○を付してください。

(6)土地所有者調書

申請に係る土地(箇所)の両隣および区有地を挟む反対側の土地について(向こう三軒両隣の範囲)土地登記簿等を調査し、記入してください。

なお、土地所有者が多く、記入欄に記入しきれない場合は、同じ様式で複数枚調書を作成し提出してください。

2 提出書類

(1)印鑑証明書

発行日から**3ヶ月以内**のものを添付してください。

(2)代表者事項証明書(法人の場合)

発行日から**3ヶ月以内**のものを添付してください。

(3)相続を証する書面

相続人(受遺者を含む。以下同じ。)による申請の場合は、**相続関係説明図**を作成し、**作成年月日、作成者氏名を記入し、作成者印を押印**のうえ、申請書に添付し、**相続人全員**で申請してください。

なお、既に遺産分割協議が終了し相続人が特定されている場合は、申請に係る土地の所有権を取得した相続人が申請し、遺産分割協議書の写しを申請書に添付してください。

いずれの場合も、申請時には相続を証する書面として、戸籍謄本および本籍記載の住民票で証明印があるもの、遺産分割協議書等の**原本を持参**してください。確認後お返しします。

(4)土地の一部事項証明書または登記事項証明書

土地の一部事項証明書または登記事項証明書は、発行日から**3ヶ月以内**のものを申請書に添付してください。証明書記載の住所と現住所が異なるときは、公的証明書で住所移転の経緯がわかる資料を申請書に添付してください。

また、申請者の権利関係が複雑な場合は、申請者としての当事者能力を有する事を確認できる書面を持参してください。

{ 例：親権を証する書面、差押物件に対する債権者の同意書、
破産管財人選任証書、その他裁判所の審判、判決、和解調書等 }

(5)地図(公図)の写し

法務局(登記所)備付けの地図(以下「公図」という)を謄写し申請書に添付してください。

公図は境界確定に必要な資料ですから、正確かつ広範囲に謄写し、**隣接土地所有者名(向こう三軒両隣の範囲)、所在、縮尺、方位、法務局(登記所)名、調査年月日および調査者氏名**を記入、押印してください。

なお、申請地は赤色で、近隣に参考となる土地境界図がある場合は、その箇所を青色で表示し、土地境界図番号を記入してください。

